

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成29年2月9日 (2017.2.9)

【公表番号】特表2014-528780(P2014-528780A)

【公表日】平成26年10月30日 (2014.10.30)

【年通号数】公開・登録公報2014-060

【出願番号】特願2014-528500(P2014-528500)

【国際特許分類】

A 6 1 J 7/04 (2006.01)

A 6 1 J 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 J 7/00 Q

A 6 1 J 7/00 D

【誤訳訂正書】

【提出日】平成28年12月26日 (2016.12.26)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の別々に含有された製剤で充填されたカートリッジを保持するように構成されるチャンバーと；

分配機構の起動時に前記複数の別々に含有された薬剤の 1 種または複数の分配するための分配機構と；

分配機構の各起動の時間を決定し、決定された起動時間をディスペンサーから離れて位置するコンピュータに収納あるいは伝送するよう構成された処理装置と；

薬剤が使用者の手もしくは口に分配されているときに、薬剤の画像を記録するように構成され、そしてディスペンサーから遠く離れて位置するコンピュータに画像を収納あるいは伝送するように構成されたカメラと；

を備える薬剤試験ディスペンサー。

【請求項 2】

以下の特徴の 1 つまたは複数の特徴とする、請求項 1 に記載の薬剤試験ディスペンサー：

(a) 前記チャンバーがカートリッジ中に含有された製剤の種類を識別するための機械読取可能印を含むカートリッジを保持するように構成される；

(b) 前記ディスペンサーが前記印を読み取るための機械リーダーをさらに含む；

(c) 前記ディスペンサーが製剤が治療する特定の人を識別する前記印を読み取る機械リーダーをさらに含む；および

(d) 前記ディスペンサーが R F I D タグもしくはバーコードリーダーをさらに含む。

【請求項 3】

以下の特徴の 1 つまたは複数のさらに特徴とする、請求項 1 または 2 に記載の薬剤試験ディスペンサー：

(a) 処理装置が、製剤が治療する特定の人に関する情報を受け取り、前記受け取った情報に基づいて分配機構の起動を制御するようさらに構成されている；

(b) 処理装置が、製剤が治療する特定の人に関する情報を受け取り、前記受け取った情報に基づいて分配機構の起動を制御するようさらに構成されており、前記情報が患者の健

康の指標を測定するための1つまたは複数の測定装置から受け取られる；

(c) 処理装置が、製剤が治療する特定の人に関する患者の健康の指標を測定するための1つまたは複数の測定装置からの情報を受けとり、前記受け取った情報に基づいて分配機構の起動を制御するようにさらに構成されている；

(d) 処理装置が分配機構の各起動時にディスペンサーの位置を決定し、決定された起動の時間および位置をディスペンサーから離れて位置するコンピュータに伝送するようさらに構成されている；

(e) 処理装置がGPS受信機から受け取った情報に基づいて分配機構の各起動時にディスペンサーの位置を決定し、決定された起動の時間および位置をディスペンサーから離れて位置するコンピュータに伝送するようさらに構成されている；

(f) 処理装置が分配機構を起動するために、可聴警報、視覚警報および物理警報の手段によってディスペンサーの使用者に警告するようさらに構成されている；

(g) 処理装置が分配機構を起動するためにディスペンサーの使用者に警告するようさらに構成されており、処理装置が保存された分配スケジュールに基づいて警報を発する；

(h) ディスプレイをさらに含む；

(i) 処理装置が、ディスペンサーの充满レベルを決定するよう構成されている；

(j) 処理装置が、ディスペンサーの充满レベルを決定するよう構成され、処理装置がディスペンサーまたはディスペンサー中のカートリッジの充满レベルが所定の閾値未満であることを決定した場合に、薬局に処方薬を再補充する要求を伝送するよう構成されている；

(k) 使用者を認証するための使用者認証要素をさらに含み、前記認証要素が処理装置と通信するよう構成されており、処理装置が、使用者が認証された後にのみ分配機構を起動することを可能にするよう構成されている；および

(l) 使用者を認証するための使用者認証要素をさらに含み、前記認証要素が処理装置と通信するよう構成されており、処理装置が、使用者が認証された後にのみ分配機構を起動することを可能にするよう構成され、認証要素が指紋リーダー、音声認識装置、顔認識、およびキーボード入力の配列の少なくとも1つを含む。

【請求項4】

複数の第1の種類の別々に含有された製剤で充填された第1のカートリッジを保持するよう構成された第1のチャンバーと；

複数の第2の種類の別々に含有された製剤で充填された第2のカートリッジを保持するよう構成された第2のチャンバーと；

分配機構の起動時に前記複数の別々に含有された薬剤の1種または複数の分配するための分配機構と；

分配機構の各起動の時間を決定し、決定された起動時間をディスペンサーから離れて位置するコンピュータに収納あるいは伝送するよう構成された処理装置と；

薬剤が使用者の手もしくは口に分配されているときに、薬剤の画像を記録するように構成され、そしてディスペンサーから遠く離れて位置するコンピュータに画像を収納あるいは伝送するよう構成されたカメラと；

を含む薬剤試験ディスペンサー。

【請求項5】

前記第1および第2のカートリッジがカートリッジ中に含有された薬剤の種類を識別するための機械読取可能印を含み、前記印を読み取るためのリーダーをさらに含む、請求項4に記載の薬剤試験ディスペンサー。

【請求項6】

前記機械読取可能印が、薬剤製品が治療する特定の人をさらに識別する、請求項5に記載の薬剤試験ディスペンサー。

【請求項7】

前記機械読取可能印が、薬剤製品が治療する特定の人をさらに識別するRFIDタグまたはバーコードを含む、請求項5に記載の薬剤試験ディスペンサー。

【請求項 8】

処理装置が、製剤が治療する特定の人に関する情報を受け取り、前記受け取った情報に基づいて分配機構の起動を制御するようさらに構成されている、請求項4に記載の薬剤試験ディスペンサー。

【請求項 9】

前記情報が患者の健康の指標を測定するための1つまたは複数の測定装置から受け取られる、請求項8に記載の薬剤試験ディスペンサー。

【請求項 10】

分配機構の各起動の時間を決定するよう構成された処理装置をさらに含む請求項4に記載の薬剤ディスペンサーであって、処理装置が分配機構の各起動時にディスペンサーの位置を決定し、決定された起動の時間および位置をディスペンサーから離れて位置するコンピュータに伝送するようさらに構成されており、処理装置がGPS受信機から受け取った情報に基づいてディスペンサーの位置を決定する薬剤試験ディスペンサー。

【請求項 11】

処理装置が分配機構を起動するために、可聴警報、視覚警報および物理警報の手段によってディスペンサーの使用者に警告するようさらに構成されている、請求項4に記載の薬剤試験ディスペンサー。

【請求項 12】

処理装置が保存された分配スケジュールに基づいて警報を発する、請求項11に記載の薬剤試験ディスペンサー。

【請求項 13】

ディスプレイをさらに含む、請求項4乃至12のいずれかに記載の薬剤ディスペンサーであって、処理装置が、ディスペンサーの充満レベルを決定するようさらに構成されており、処理装置がディスペンサーの充満レベルが所定の閾値未満であることを決定した場合に、薬局に処方薬を再補充する要求を伝送するようさらに構成されている薬剤試験ディスペンサー。

【請求項 14】

使用者を認証するための使用者認証要素をさらに含む、請求項4に記載の薬剤ディスペンサーであって、前記認証要素が処理装置と通信するよう構成されており、処理装置が、使用者が認証された後にのみ分配機構を起動することを可能にするよう構成されており、認証要素が指紋リーダー、顔認識、音声認識装置、およびキーボード入力 of 配列の少なくとも1つを含む薬剤試験ディスペンサー。

【請求項 15】

前記処理装置が、第1の種類または第2の種類の製剤の1つが所定の時間にわたって分配された回数を決定し、前記第1の種類または第2の種類の製剤のそれぞれ1つが所定の時間にわたって分配された前記回数が所定の閾値を超えた場合に第1の種類または第2の種類の製剤の前記1つのさらなる分配を防ぐよう構成されている、請求項8乃至14のいずれかに記載の薬剤試験ディスペンサー。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0077

【訂正方法】削除

【訂正の内容】

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0078

【訂正方法】削除

【訂正の内容】

【誤訳訂正 4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】 0 0 7 9
【訂正方法】 削除
【訂正の内容】
【誤訳訂正 5】
【訂正対象書類名】 明細書
【訂正対象項目名】 0 0 8 0
【訂正方法】 削除
【訂正の内容】
【誤訳訂正 6】
【訂正対象書類名】 明細書
【訂正対象項目名】 0 0 8 1
【訂正方法】 削除
【訂正の内容】
【誤訳訂正 7】
【訂正対象書類名】 明細書
【訂正対象項目名】 0 0 8 2
【訂正方法】 削除
【訂正の内容】
【誤訳訂正 8】
【訂正対象書類名】 明細書
【訂正対象項目名】 0 0 8 3
【訂正方法】 削除
【訂正の内容】
【誤訳訂正 9】
【訂正対象書類名】 明細書
【訂正対象項目名】 0 0 8 4
【訂正方法】 削除
【訂正の内容】
【誤訳訂正 1 0】
【訂正対象書類名】 明細書
【訂正対象項目名】 0 0 8 5
【訂正方法】 削除
【訂正の内容】
【誤訳訂正 1 1】
【訂正対象書類名】 明細書
【訂正対象項目名】 0 0 8 6
【訂正方法】 削除
【訂正の内容】
【誤訳訂正 1 2】
【訂正対象書類名】 明細書
【訂正対象項目名】 0 0 8 7
【訂正方法】 削除
【訂正の内容】
【誤訳訂正 1 3】
【訂正対象書類名】 明細書
【訂正対象項目名】 0 0 8 8
【訂正方法】 削除
【訂正の内容】
【誤訳訂正 1 4】
【訂正対象書類名】 明細書

【訂正対象項目名】 0 0 8 9
【訂正方法】 削除
【訂正の内容】
【誤訳訂正 1 5】
【訂正対象書類名】 明細書
【訂正対象項目名】 0 0 9 0
【訂正方法】 削除
【訂正の内容】
【誤訳訂正 1 6】
【訂正対象書類名】 明細書
【訂正対象項目名】 0 0 9 1
【訂正方法】 削除
【訂正の内容】
【誤訳訂正 1 7】
【訂正対象書類名】 明細書
【訂正対象項目名】 0 0 9 2
【訂正方法】 削除
【訂正の内容】
【誤訳訂正 1 8】
【訂正対象書類名】 明細書
【訂正対象項目名】 0 0 9 3
【訂正方法】 削除
【訂正の内容】
【誤訳訂正 1 9】
【訂正対象書類名】 明細書
【訂正対象項目名】 0 0 9 4
【訂正方法】 削除
【訂正の内容】
【誤訳訂正 2 0】
【訂正対象書類名】 明細書
【訂正対象項目名】 0 0 9 5
【訂正方法】 削除
【訂正の内容】
【誤訳訂正 2 1】
【訂正対象書類名】 明細書
【訂正対象項目名】 0 0 9 6
【訂正方法】 削除
【訂正の内容】
【誤訳訂正 2 2】
【訂正対象書類名】 明細書
【訂正対象項目名】 0 0 9 7
【訂正方法】 削除
【訂正の内容】
【誤訳訂正 2 3】
【訂正対象書類名】 明細書
【訂正対象項目名】 0 0 9 8
【訂正方法】 削除
【訂正の内容】
【誤訳訂正 2 4】
【訂正対象書類名】 明細書

【訂正対象項目名】 0 0 9 9

【訂正方法】 削除

【訂正の内容】